

# 知ること、守ること。 クマと私たちの、 新しい共存ルール。

2026年5月下旬発売予定

A5判/160ページ  
定価2,200円(税込)

コミュニティで  
取り組むべき  
クマ対策



2025年のクマ問題は、過疎化により「国土の管理」を放棄した日本の構造的欠陥が露呈したものである。利便性や利益を最優先してきた社会の副作用が、野生動物の進出という形で噴出した。この問題は単なる獣害ではなく、防災や水資源、社会の持続可能性に関わる国土存続の危機といえる。一時的な駆除に頼るのではなく、人口減少を見据えた将来の国土デザインの中に、野生動物との共生や管理をどう組み込むべきかが問われている。



子グマに近づく

背中を見せて  
全速力で逃げる

クマに石を投げる、  
棒を振り回す

熊  
出没注意

山でも、生活の中でも  
活用できる  
実践的な対策ガイド  
を巻末に収録。



